

ほのか診察室

HONOKA Consultation room

シリーズ
100話

第

内視鏡検査のすすめ
～健康を過信しないで、
年に1回胃腸の
メンテナンスを
しましよう～

市民病院
内視鏡センター金子 猛 医師
監修

です。検査時間は5～15分です。
昔から胃カメラと言わされてきた口
から入れる内視鏡を「経口内視
鏡」、鼻から入れる内視鏡を「経鼻
内視鏡」と言います。



検査前日の注意事項

- ・夕食は、うどんなどの消化の良いものにしましょう。
- ・午後9時以降は飲食禁止です。
- ・水またはお湯は飲んでも構いませんが、お酒、ジュース、牛乳はやめましょう。

検査の準備について

- ①入れ歯のある方ははずしていただきます。女性は口紅を取つていただきます。
- ②胃の中をきれいにするための薬を飲みます。
- ③喉に麻酔を行います。経口内視鏡の方は水状の薬を口の中で溶かします。経鼻内視鏡の方は両方の鼻に2種類の薬をスプレーし、長さ10cmの管を左右どちらの鼻に挿入します。

- る方には、どのような検査なのか、不安や疑問がたくさんあると思います。検査手順を知ることは、安心して検査を受けることへの第1歩です。
- 今回は、食道・胃・十二指腸の一部を観察する「上部消化管内視鏡検査」について、前日から当日までの流れを解説します。
- ・血液をサラサラにする薬（ワーフアリン、バイアスピリンなど）を服用している方は、数日前から薬を中止していただくことがありますので、主治医にご相談ください。

検査当日について

- ・起床後から食事は禁止です。
- ・検査2時間前までは、コップ1杯の水またはお湯は飲んでも構いません。
- ・糖尿病でインスリン注射をしている方、内服治療している方は、うになりました。

しかし、初めて内視鏡検査を受けた人が、毎年がんで亡くなっている人が、毎年がんで亡くなっています。働き盛りの日本人3人に1人が、毎年がんで亡くなっています。

そこで、がんの早期発見を目的として行われているのが「がん検診」です。検診での早期発見により早期に治療を開始でき、死亡率を低下させることができます。医療の進歩とともに、内視鏡検査による早期発見ができるようになりました。

上部消化管内視鏡検査とは？

上部消化管とは、食道・胃・十二指腸を指します。口または鼻から、太さ0・5mm～1cmの柔らかい管（内視鏡）を入れて、観察する検査

症状が出てから検査をして、がんが発見されても手遅れになっていたというケースは少なくありません。症状がなくても40歳になつたら内視鏡検査を受けることをお勧めします。